

★ご注文の際は、注文No.をご記入下さい。

# Raburn フルサイズラック

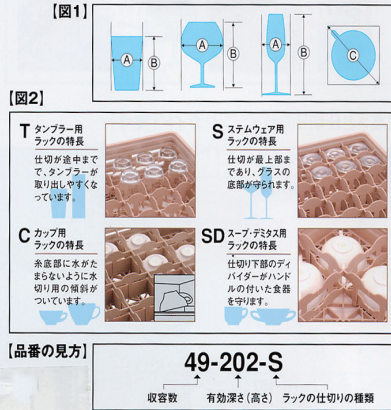
軽量化に成功：フルサイズラックで平均7%の軽量化に成功。  
さらにお取扱いが楽になりました。

## ■適切なラックの選び方

グラスを実際に置いて、その大きさと高さ測ってください。

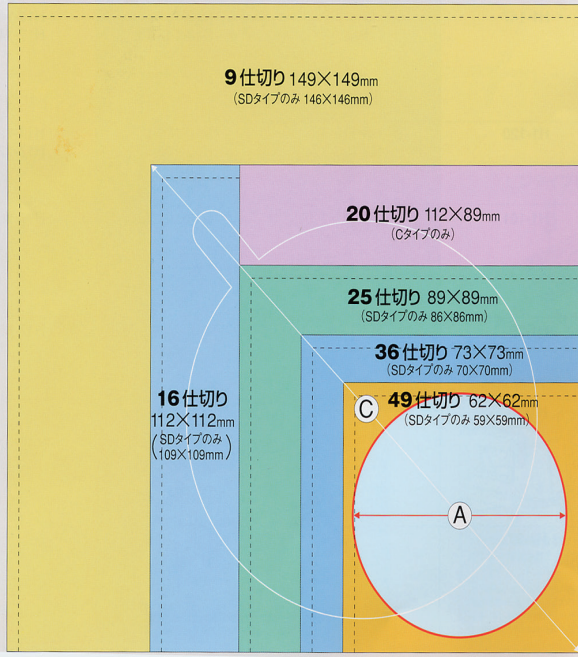
- ステップ1** 【図1】を参考に、下の口径サイジングガイドを使って、最大径(A)を測り仕切り数(収納数)を決めます。カップの場合はハンドル部分も含めて(C)の寸法で測ります。
- ステップ2** 【図1】を参考に、右ページの高さ仕切りのサイジングガイドを使って、高さ(B)を測ります。
- ラック品番の決定** 右ページの表で、仕切り数と高さから交差する欄を特定します。その欄にある品番の中から、【図2】と【品番の見方】を参考に、グラスの形状に合ったラックの品番を選びます。

## ■高さ仕切りのサイジングガイド(実寸)



## ■口径サイジングガイド

※デミタスSDタイプは、ハンドル部分の形状によって異なりますが、点線を目安に測ってください。



レーバンラックサイジングガイド

高さ	オープン	9仕切り	16仕切り	20仕切り	25仕切り	36仕切り	49仕切り
258mm		9-258-S	16-258-S		25-258-S	36-258-S	49-258-S
239mm		9-239-S	16-239-S		25-239-S	36-239-S	49-239-S
220mm		9-220-S	16-220-S		25-220-S	36-220-S	49-220-S
202mm		9-202-S	16-202-S		25-202-S	36-202-S	49-202-S
183mm	1-183	9-183-S 9-183-SD	16-183-S 16-183-SD		25-183-S 25-183-SD	36-183-S 36-183-SD	49-183-S 49-183-SD
164mm	1-164	9-164-T 9-164-S 9-164-SD	16-164-T 16-164-S 16-164-SD		25-164-T 25-164-S 25-164-SD	36-164-T 36-164-S 36-164-SD	49-164-T 49-164-S 49-164-SD
146mm	1-146	9-146-T 9-146-S 9-146-SD	16-146-T 16-146-S 16-146-SD		25-146-T 25-146-S 25-146-SD	36-146-T 36-146-S 36-146-SD	49-146-T 49-146-S 49-146-SD
127mm	1-127	9-127-T 9-127-S 9-127-SD	16-127-T 16-127-S 16-127-SD		25-127-T 25-127-S 25-127-SD	36-127-T 36-127-S 36-127-SD	49-127-T 49-127-S 49-127-SD
108mm	1-108	9-108-T 9-108-S 9-108-SD	16-108-T 16-108-S 16-108-SD		25-108-T 25-108-S 25-108-SD	36-108-T 36-108-S 36-108-SD	49-108-T 49-108-S 49-108-SD
89mm	1-89	9-89-S	16-89-S		25-89-S	36-89-S	49-89-S
85mm	6000H	9-89-SD	16-89-SD		25-89-SD	36-89-SD	49-89-SD
79mm			16-79-C	20-79-C			
70mm	1-70	9-70-S 9-70-SD	16-70-S 16-70-SD		25-70-S 25-70-SD	36-70-S 36-70-SD	49-70-S 49-70-SD
60mm			16-60-C	20-60-C			
32mm	6000						

対象ラック

グラスの中はこの位置に

## フルサイズラック



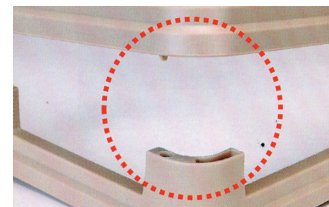
レーバンフルサイズラックのカラーは、4色あります。

(グリーン、スカイブルー、レッド、ベージュ)

※グラスの識別、収納、管理にたいへん便利です。

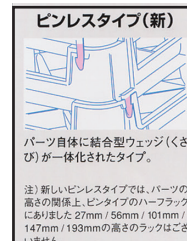
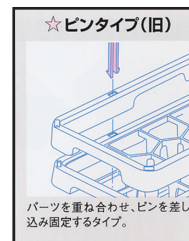


## レーバンラック断面



## ピンレスタイプ

組み立てにピンを使用していたタイプにかわり、結合型ウェッジ(くさび)を採用したピンレスタイプになりました。組み付けるとはずれることはなく、安全性の強化を実現しました。



## カラーバリエーション

色ごとに食器の種類や使用場所を仕分けるなど、分類方法の幅が広がります。